

社会福祉法人
 八千代市身体障害者福祉会 会報
 発行責任者：磯崎 節 男
 編集：阿部 裕 一
 事務所：八千代市米本 2429-10
 TEL 047-488-8813
 FAX 047-488-8384
 印刷所：はばたき職業センター
<http://hukushikai.com>

一九七七年十二月日第三種郵便物認可
 二〇二四年七月十六日発行（毎月十八日発行）一・二・三・五・六・七の日発行
 SSKP通巻八四五六号

はばたき

福祉会・

はばたき
 職業センター
 5つの誓い

1. 私たちは、一人はみんなのために、みんなはひとりのために働きます。（支え合いと連帯）
2. 私たちは、どのような環境のもとでも、その人らしい生き方を認め、可能性を信じ、その能力を育む努力を続けます。（生きがいと可能性の追及）
3. 私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。（心豊かな社会の創造）
4. 私たちは、社会の一員として自ら考え、行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。（開拓者としての心得）
5. 私たちは、生命の尊さ・個人の幸せを求めつつ、社会に貢献することをめざします。（幸福の追求と社会貢献）

7月10日に 輝く未来会 が再開しました



悠々堅歩

自分のペースで踊ろう！

サザンブリーズ

代表 戸村 よしこ

サザンブリーズは、美しい「ハワイ」の音楽に併せて、フラダンスを踊るサークルです。一つに、身体も、心も、(脳)もすこやかで元気になりますように活動しています。

活動している仲間の年齢は70代、80代そして90代……とみんな高齢者ばかりのサークルになりますが、自分たちのペースで、自分たちのリズムで、自分たちのフラを踊ります。もう一つにはフラダンスを踊るだけではなく、みんなで集まり、みんなでおしゃべりして、みんなが楽しい一時を過ごすことを活動の一つにしています。90代のサークル員は毎回一人でバスに乗ってきますが、大事な衣装を玄関に忘れるハプニングも時々……毎回、先生の指導には熱が入りますが、私たちは高齢者ばかりなので教えていただいても直ぐに忘れてしまいます……教わる私たちが苦勞しないで、先生が苦勞していると思います……

活動は毎月第一・第三月曜日の1時から3時までで、場所は、八千代市福祉センターになります。入会の条件とすれば年齢が60歳以上の方になります……少人数で活動しています。見学は自由……興味のある方は是非お越しください……



《同行援護事業》

きらめき支援センター

令和 4 年度の調べで、千葉県内には 11, 147 名、八千代市内には 368 名の視覚障害者が暮らしています。見えにくい！見えにくい！といっても特別変わった生活をしているわけではなく、皆さん料理や掃除、洗濯に買い物、カラオケやスポーツ、仕事もこなしています。ただ、日常生活においては視覚からの情報が多々占めるため様々な問題などを抱えることもしばしばあります。今回は、本会が行う同行援護事業とともに外出時の課題などについて少し触れてみたいと思います！

《外出時の課題など》

歩行訓練を受けて白杖を片手に単独歩行する方や盲導犬と共に外出する方、また家族やガイドヘルパーと一緒に外出する方がいます。私も事業所が何う中で外出時の不安として、初めて行く場所や大勢の人たちが行き来する場所には常に状況に変化が生じるため不安があり、慣れていても不安など伺います。街中にはハイブリッド車によるエンジン音の聞こえづらさや、近年はデジタル化が進み外出先で便利になった一方、視覚障害者にとっては操作などがどうなのだろうか！等々……今だホームからの転落事故は後を絶たず、どうすれば安全で、安心した生活が送れるのでしょうか！外出先では書類などへ書くこともしばしばありますので同行援護は欠かせないサービスのひとつになっています。

《同行援護を活用しよう》

視覚障害者がご本人の様々な用事や趣味や生きがい活動を行うことは、とても素晴らしいこととあります。家族などの予定を気にすることなく、ご自身の予定でガイドヘルパーを利用してみませんか！また、外出の支援だけではなく代読や代筆といった支援も含まれています。この機会に是非、利用を考えてみませんか？

同行援護サービス(ガイドヘルパー)を利用するには市町村が発行する「受給者証」が必要になります。

八千代市に在住する方であれば八千代市障害者支援課へ問い合わせください。



《ガイドヘルパーを募っています》

本会では、ガイドヘルパーを随時募集しています。是非、一緒に視覚障害者の支援をしてみませんか？またガイドヘルパーを目指す人……ガイドヘルパーに関心がある方など問い合わせがあれば連絡ください。

《視覚障害者の支援に関心がある方は》

きらめき支援センターでは視覚障害者の支援に関する講座を開催しています。令和 6 年度は年末頃に実施を予定しています。募集は、「広報やちよひ」に掲載させていただきます。

【事務局よりお知らせ】

◎ 新旧サービス提供責任者

平成 19 年 7 月 1 日に本会同行援護事業のガイドヘルパーとして登録され、また平成 27 年 9 月からは同事業のサービス提供責任者としてその任に就いていただいていた白井由美子氏が 7 月末日をもって退職します。視覚障害者とガイドヘルパーのコーディネート業務等を担い、また常に現場の声を聴きながら事業に反映していました。

永きにわたりご尽力いただき、ありがとうございました。

代わって 6 月 1 日付、同事業の後任者として西山舞氏が入職しました。新たなサービス提供責任者として業務等を引き続き行っているところです。今後とも、よろしくお願い申し上げます。



6 月よりサービス提供責任者として働くことになりました。至らないことも多々あると思いますが、楽しみや喜びを共感することのできる同行援護を多くの方に知っていただけるよう、また信頼していただける人材になれるよう頑張ります。

【問合せ】

きらめき支援センターでは、「同行援護事業」を実施しております。利用に関すること、またガイドヘルパーに関することなど、何かあれば問い合わせください。

(社福) 八千代市身体障害者福祉会

TEL 0477-4855-1245

FAX 0477-4855-1329

はばたき 歳時記

* はばたき職業センター求人情報

福祉に興味のある方、やりがいのある仕事をしたい方、明るく楽しい職場で一緒に働きませんか。

* 職員募集

はばたき職業センターでは主に園芸科での作業支援・利用者の送迎などをして頂ける方を募集しております。採用についての詳しい内容は当法人ホームページをご覧ください。

* 朝顔鉢生産中止のお知らせ

長年はばたき夏の風物詩としてご愛顧頂いていたあんどん仕立て 4 色入りの朝顔鉢ですが資材が入り困難になるなどの諸事情により生産を中止いたします。ただし朝顔のポット苗での販売(今年は完売しました)は来年以降も引き続き致しますのでご興味のある方は是非お買い求めください。

* 園芸科販売情報

毎週月曜日・金曜日に行っている福祉センター前での販売は利用者の熱中症予防により 8 月上旬からしばらくお休みいたします。なお再開は 9 月上旬を予定しております。

またユアエルム京成八千代台店様での販売も 8 月はありませんが 9 月以降も引き続き予定しております。皆様のご来場お待ちしております。

【お問合せ】はばたき職業センター

電話 0477-4888-8813

FAX 0477-4888-8384

6月の足跡

◇ 熱戦が繰り広げられました!

5月から開催されていた令和6年度千葉県障害者スポーツ大会が6月2日(日)本会からエントリールしたボウリング競技を最後に終了しました。結果は次のとおりです。

【STT】 6月1日(土)

敢闘賞

吉川 雅央様

長谷川 紀子様

【卓球】 6月2日(日)

横山 みい子様

北守 美緒様

【ボウリング】 6月2日(日)

大津山 勉様

選手の皆さんお疲れ様でした。また応援に駆けつけていただいた皆様ありがとうございました。

◇ 全国障害者スポーツ大会

出場者決定!

大会終了後、全国大会選手選考委員会が開かれ、5名の選手が候補に選出されました。選出された選手は

水泳競技 局 裕三郎様
 陸上競技 金井 隆義様
 STT 江田アサ子様
 卓球競技 横山みい子様
 北守 美緒様

おめでとうございます! 全国大会は10月26日(土)から28日(月)で「SAGA2024全障スポ」になります。千葉県代表選手として又、金メダル目指して頑張ってください。

◇ 高次脳機能障害者のつどい!

6月27日(金)市福祉センターで今年最初の「つどい」を開催しました。参加者はさびしくご家族2名でしたがご自身の症状やリハビリの必要性、出かけられる場所の少なさ、交流会の希望など今までご自身が経験したことなどをじっくりと伺うことができました。参加者の多い。少ないは別に当事者やご家族から直接このような意見や要望などを伺う「場」は非常に勉強になりました。

◇ ガイドヘルパー会議開催!

6月21日(金)市福祉センターで総勢16名参加の基、同会議を行いました。契約者状況の報告から共通したサービスに向けての意見交換などを行いました。

◇ 八千代福祉ネットワーク

6月24日(月)市内障害福祉サービス事業所が集まるネットワーク会議を行いました。これからの活動として障害者スポーツの実施や理解啓発活動、収益事業、事業所間の人事交流、災害時の対策など様々な意見の基、今後協議していくことになりました。

身障相談

毎月末、金曜日を身障相談日と設定し、日々の悩みを共有できる場としています。相談員は障害当事者に担当していただいております。ぜひご活用下さい。
 ※現在新型コロナウイルスの感染状況から連絡は「きらめき支援センター」へ

わたしの暮らし

スポーツ観戦は音に注目?

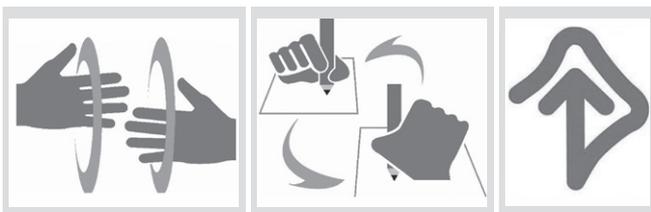
視覚障害者がスポーツを楽しむと聞くと、ラジオを思い浮かべる方も多いと思います。ラジオが良いという視覚障害者は確かに多いですが、わたしは主にテレビで楽しんでます。理由は、球音や歓声の変化など、さまざまな音を楽しむにからです。細かな動きや情報を知るにはラジオが良いですが、テレビは実況が少ないぶん会場の音が聞きやすいのです。特に7月から県大会が始まる高校野球

手話にふれてみよう!

で楽しみなのが個性豊かな応援です。野球好きで、強豪・名門校の応援の仕方ならたいに知っているわたしは、多少状況がわかりにくいと思っても高校野球はテレビ観戦を選びます。
 また、野球の他、バレーボール・テニスなど球技を中心に音で楽しめる部分はかなりあると思います。この夏はオリンピックも開催されます。競技で出る音や声援などに少しだけ目を閉じ、耳を傾けてみてはいかがでしょう。新たな発見があるかもしれませんよ。

手話は言語です! 災害編

八千代市手話言語・障害者コミュニケーション条例
 令和元年9月30日施行



手話マーク

筆談マーク

耳マーク

元気

何?



両手をグーにして力強く下にさげます。

あんび
安否

元気+何?



片手人差し指を立てて左右に振ります。

きらめき支援センター
 手話通訳者設置事業
 FAX/TEL 047-485-8822
 E-mail: hukusikai.setti@kind.ocn.ne.jp



八千代市身体障害者福祉会 Facebook → 動画を選択 (動画協力: 八千代市聴覚障害者協会・手話サークル)

福祉 あら カルト情報

★ご賛助戴いている皆様へ

毎年、企業・団体・個人などの方々から法人の重要な浄財として戴いている賛助金……今年、令和 6 年度の賛助金ご納入のご案内を近々させていただきます。引き続き、ご賛助の程、宜しくお願い申し上げます。

- 企業 10,000円
- 団体等 5,000円
- 個人 2,000円

【賛助員の募集】

ご賛助戴ける方を随時募集しております。詳しくは、法人ホームページをご覧ください。又は、きらめき支援センターへ問い合わせください。

★令和 6 年度同行援護従業員養成研修

日程 一般課程

- 令和 6 年 11 月 11・19・20・22 日
- 令和 7 年 1 月 24・27・29・31 日
- 応用課程
- 令和 7 年 2 月 12・14 日

定員 各課程 20 名(※有料講座です)
問合せ (社福) 千葉県視覚障害者福祉協会

- TEL 043・421・5199
- FAX 043・421・5179

★新茶あります!

本会収益事業の一環で千葉県身体障害者福祉協会から仕入れている『お茶』を随時、販売しております。来訪の際は

非、お買い求めください……

1袋 500円 (税込み)

★スルーネットピンポン会募集

視覚障害者が中心に活動しているスルーネットピンポンの会員を募集しています。車椅子でも、片手でも出来ます。見学や体験も可能……興味がある方は是非、来てください

実施日 毎月第 1・3 火曜日

- 会場 13 時～15 時半(情報交換会含) 市福祉センター 2F 会議室
- 会費 年会費 一人 1,000円
- 対象者 身体障害者手帳所持者
- 申込み きらめき支援センター

★アイ・サポートクラブからのお知らせ

視覚障害者などで構成されているアイ・サポートクラブで「日帰り旅行」を企画しました。希望がある方は申し込みください

日程 9月26日(木)

- 行き先 マザー牧場
- 対象者 視覚障害者等
- 参加費 一人 3,000円

順路 八千代市福祉センター 8 時 45 分 勝田台駅北口 9 時

マザー牧場 11 時～14 時半 (3 時間程度滞在予定)
問合せ アイ・サポートクラブ

- 会長 八巻 広美
- TEL 047・486・5817

本紙の問合せ・情報提供・行事申込は、身障福祉会・きらめき支援センター
TEL 485・1245
FAX 485・1329 まで



●「進路相談について」

毎年この時期は、障害児者の家族から「高等部卒業後、生活介護事業所を紹介してもらいたい」との進路相談を受け対応している。

普段から家族に障害者施設の情報や特徴、今後利用できるサービスを伝え学校の進路担当者や連携を図り支援を行っているが、近隣市に事業所が少ないこと、また、各事業所に利用希望者がいることを伝えるも「定員が埋まっており受け入れることができない」との回答が多く受け入れ先がないことが課題となっている。前段の課題に対し市や関係機関を巻き込みながら社会資源を新たに造りだすことも考えないとならない。

最後に、進路を考える中で本人に取って最も適した場所は何なのか? また、本人が一番本人らしくいられる場所に他ならないのかを考え家族・本人の意向に寄り添いながら支援内容を提案し調整を行っていききたいと思った。

今月の目次

《7月》

- 18日 派遣通訳者学習会
- 19日 手話奉仕員養成講座前期(毎週) 高津団地地区懇談会 相談支援事業所連絡会
- 24日 市スポーツ大会実行委員会 書道講座
- 25日 ニューリバーロード実行委員会
- 26日 笑顔のつどい
- 27日 夏休み親子手話教室
- 29日 筆談会・夏休み体験教室
- 30日 事業間連絡会議
- 《8月》
- 2日 手話奉仕員養成講座前期
- 5日 輝く未来会
- 15日 派遣通訳者学習会
- 19日 福祉ネットワーク会議



「◎活動を見学してみたい」これは本人からではなく、80歳を超える母親からの連絡であった……重度の身体障害と精神疾患を患い、社会との接点が病院のみという息子のことであった……話を伺いに訪問すると、今まで何もしていなかった訳ではなさそうだったが、家族に情報が少なかったことや話せる相談相手が居なかったことは確かかなようだった……本人と話していると自分の思いや将来のことを母親へその都度確認しながらも話してくれた。時折り見せる笑顔が印象的だった……これから本人や家族と、どのような関係を築けるか(こたけ)

福祉会実績報告

福祉有償運送事業	3件
ガイドヘルパー	
派遣事業	185件
車イス貸出事業	5件
手話通訳者等派遣事業	47件
(手話41件・要約6件)	
施設見学・実習者受入	0人

このお報紙は5MPでははたき職業センターで印刷しております
印刷・編集のご用命はぜひ『はばたき職業センター』まで!!